



宇宙船

平成30年度 第10号

立川市立立川第八中学校
同 地域学校協働本部

〒190-0013 立川市富士見町 7-24-1 TEL(042)526-2007 FAX(042)-529-1180 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh08/>

誰かのために闘う人間は強い

校長 川崎 達也

今から5年半前の平成25年9月26日夜、プロ野球の東北楽天ゴールデンイーグルスが球団創設9年目で初優勝しました。私はこの楽天球団のファンという訳ではないのですが、その時に「あるスピーチ」に涙したことを思い出しました。

それは、東日本大震災直後の2011年4月2日に、楽天イーグルスの選手会長「嶋 基宏」選手（捕手）が、震災の傷が生々しく残る本拠地仙台市で行われた、東日本大震災の復興支援のための楽天イーグルスの開幕戦・慈善試合のおりのスピーチです。その全文を記します。



「本日は、このような状況の中、Kスタ宮城に足を運んでいただき、またテレビ、ラジオを通じてご覧いただき、誠にありがとうございます。この球場に来ることが簡単ではなかった方、ここに来てくても来られなかった方も大勢いらっしゃったかと思います…。

地震が起きた時、僕たちは兵庫県にいました。

遠方の地から家族ともなかなか連絡が取れず、不安な気持ちを抱きながら全国各地を転戦していました。報道を通じて被害状況が明らかになっていくにつれて、僕たちもどんどん暗くなっていきました。その時の事を考えると、今日、ここKスタ宮城で試合を開催できたことが信じられません…。

震災後、選手みんなで「自分達に何が出来るか?」「自分達は何をすべきか?」を議論して、考えぬき、東北の地に戻れる日を待ち続けました。

そして開幕5日前、選手みんなで初めて仙台に戻ってきました。

変わり果てたこの東北の地を「目」と「心」にしっかりと刻み、「遅れて申し訳ない」という気持ちで避難所を訪問したところ、皆さんから「おかえりなさい」「私たちが負けないから頑張るね」と声をかけていただき、涙を流しました。

その時に何のために僕たちは闘うのか、ハッキリしました。

この1ヶ月半でわかった事があります。それは「誰かのために闘う人間は強い」と言うことです。

東北の皆さん、絶対に乗り越えましょう。今、この時を。絶対に勝ち抜きましょう、この時を。

今、この時を乗り越えた向こう側には、強くなった自分と明るい未来が待っているはずです。

絶対に見せましょう、東北の底力を！ 本日はありがとうございました。



私は滅多に涙することは無いのですが、正直このスピーチを聞いたときは涙が止まりませんでした。今、読み返してもグッとくるものがあります。決して表面的な「形」ではない、心の底からの言葉は本当に重みがありますね。

この年は、現在ニューヨーク・ヤンキースで活躍するエース「田中将大」投手のとてつもない大記録（現在24勝0敗・1セーブ防御率1.27）が大きな話題になっていましたが、彼は一貫して「自分の記録よりもチームの優勝」と言っていました。そしてユニフォームの袖には、常に「がんばろう東北」のワッペンが付いており、「東北の皆さんに元気を届ける」とも語っています。そんな彼の言葉は、決して社交辞令には聞こえません。仲間や応援してくれている人を大切にする姿勢が個人の力を飛躍的に伸ばし、そしてチームとして栄冠をつかむことに繋がったのではないのでしょうか。

この嶋選手のスピーチをどの様に解釈するか・・・年齢や経験、おかれている環境や状況、そしてそれぞれの想いによって違うでしょう。今回、私はあえて私の考えを示しません。このスピーチの全文を目にした

皆さん個々の捉え方にゆだねます。当然、皆さん一人一人の解釈が違ってくるでしょう・・・そう、違っていいのです。違って当たり前なのです。でも、しっかりと考えることと、自分なりの感じ方、捉え方をすることは大切にしてほしいと願っています。

2年食育の様子（1月10日）



（株）明治の小峰さんを講師に迎え、「考えよう！明日の体づくり～みるく教室～」による食育の授業が開催され、「栄養バランスの良い食事のとり方」をオリンピック選手・プロ野球選手の具体的な食事例と合わせて学びました。心身ともに大きく発達する2年生です。自分の体を大切にするためにも食事について考えていくよい機会となりました。

スキー移動教室（1月14日～16日） ★生徒の感想

・僕は、スキー教室を通して、何事にもチャレンジできる自分になれたと思います。講習で怖くてもチャレンジできました。これからは、3日間の経験を活かし、もっとスキーをしてみたり自信をもってチャレンジしていきたいです。

・私は、スキー教室を終えて、みんなが団体で行動するのが上手くなったと思います。なぜなら、みんなで生活していると自分がやらないと周りに迷惑をかけてしまったり、誰かがやらないといけないと積極的になったりするからです。今回は、スキー講習を含めて、みんなが周りのことに責任をもって行動できて良かったです。

学校公開、道徳授業地区公開講座の様子（1月19日）



学校公開には、65名の方に参観いただきました。また道徳授業地区公開講座では、15名の地域関係者とともに意見交換会、講演会では神成真一先生による「道徳ってなあに？なぜ今道徳が必要なのか」についてお話をいただきました。今後の心の教育に向けて家庭、地域とより連携する大切さをあらためて学びました。

アンサンブルコンテスト（1月26日）、助産師さんによる講話（2月1日）



吹奏楽部が第52回東京都アンサンブルコンテストに参加し、銅賞を受賞しました。おめでとうございます。また毎年行われている「命の講座」では、1年生を対象に助産師の河先生にお越しいただき、生命の誕生から妊婦体験など、命の重さを考える貴重な機会となりました。

第10回中学生「東京駅伝」大会（2月3日） 会場：味の素スタジアム、武蔵野の森公園

立川市の代表全42名の選手中、本校からは揖西遥哉君（17区）・中村万里君（18区）・松山颯汰君（19区）・中野佑紀さん（13区）・野口美陽さん（14区）が出場しました。特に女子チームはこれまでの立川市の最高タイムを1分半短縮し、特別賞をいただきました。

【2月の主な行事予定】

- ・ 8日（金）小中連携活動。新生小6年生が来校し、部活動体験等を行います。
- ・ 13日（水）4時間授業 下校13:30 立中教研究発表会のため。16時まで自宅学習です。
- ・ 16日（土）教育フォーラム 13時～
- ・ 19日（火）学年末考査一週間前
- ・ 22日～23日（金・土）都立一次・前期入試
- ・ 26日（火）～28日（木）学年末考査